# 洛和会音羽病院



4

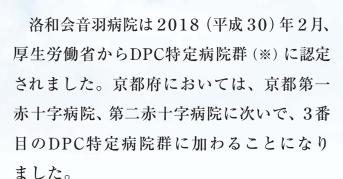
〒607-8062 京都市山科区音羽珍事町2 TEL 075 (593) 4111代 http://www.rakuwa.or.jp/

2018 April



### おかげさまで DPC特定病院群認定

にのみや きょし 洛和会音羽病院 院長 二宮 清



認定に向けては、洛和会ヘルスケアシステムの病院はもとより地域の医療機関、介護施設の皆さまからのご協力も得られました。内外

と協働することで、医療レベルの向上や地域と の連携の強化につながり、地域の病院として より成長することができました。また、認定 される過程で今後の課題も明確になりました。

DPC特定病院群の維持は大変ですが、より一層職員が一丸となり皆さまに信頼していただける病院を目指し、まい進してまいります。今後ともご支援のほどよろしくお願いいたします。

※医療機関群の名称は、I~Ⅲ群という表記が群ごとの序列を想起させることから、2018年4月以降、I群が「大学病院本院群」、Ⅱ群が「DPC特定病院群」、Ⅲ群が「DPC標準病院群」にそれぞれ変更されました。

#### 選定療養費改定のお知らせ

◆選定療養費という費用を患者さんから徴収する制度に改正があり、2018年4月1日から、当院でも当該費用の金額を改定させていただきます。

新患・初診	2018年3月31日まで	2018年4月1日から
新患、または初診の患者さんで紹介 状を持参いただけない場合※	3,240円 (税込)	5,400円 (税込)
再 診	2018年3月31日まで	2018年4月1日から
当院から他医療機関にご紹介した にもかかわらず、患者さんのご都 合により当院に再来される場合※	なし	2,700円 (税込)

【制度に関するご説明、ご意見、お問い合わせ】

http://www.mhlw.go.jp/(厚生労働省のホームページ) TEL 03 (5253) 1111 (代) 厚生労働省保険局医療課

ご負担の

対象外となる方

- ▶ 他医療機関からの紹介状を持参された方 ▶ 国の公費負担制度を受給されている方
- ▶ 特定の障害、特定の疾病などで地方単独の公費負担制度を受給されている方▶ 救急搬送で来院された方▶ 外来を受診し、そのまま入院された方▶ 当院の他診療科に通院している方の初診

## 話題の下肢静脈瘤治療

たけ だ りょう じ 洛和会音羽病院 脈管外科 部長 武田 亮二

洛和会音羽病院では、2003 (平成15) 年の私の着任以来、下肢静 脈瘤治療を積極的に取り組んでおり、現在、年間200肢の下肢静脈瘤 治療を行っています。



新聞などでもご存じかと思いますが、2011 (平成 23) 年の血管内レーザー焼灼術の保険収載 により、下肢静脈瘤治療はストリッピング術(静脈 抜去術) が主の入院治療より外来治療に移行して きました。

下肢静脈瘤の多くは表面の伏在静脈の弁不全に よる一次性静脈瘤です。当院でも 2011 年から血 管内レーザー治療を導入し 1,500 肢以上のレー



ザー治療を行ってきま した。近畿にも下肢静脈 瘤専門クリニックが多く 開設されています。残念 ながら、そのようなクリ ニックの一部では、本来

手術適応ではない二次性下肢静脈瘤(深部静脈 血栓症の後遺症) にも安易に血管内レーザー治療 を行い、かえって重症化させるケースも散見されま す。当院では、下肢静脈瘤に関して、軽症例から、 ほかの施設で治療された再発例や重症例(下肢 静脈性潰瘍例) にも対応しております。

下肢静脈瘤は放置すると皮膚炎や鬱滞性下肢 潰瘍になります。下肢潰瘍の70%は静脈性です。 悪化すると下肢切断を必要とする動脈性潰瘍(糖尿 病性や動脈硬化性)とは違い下肢切断にはなり ませんが、難治性です。当院では下肢静脈性潰瘍 に対する内視鏡手術 (内視鏡下下肢静脈瘤不全 穿通枝切離術) も行っており、現在京阪神で唯一 の保険適用施設です。

下肢静脈瘤治療だけでなく、深部静脈血栓症や肺塞栓症の予防啓蒙活動、下肢浮腫の診断など、 総合病院の強みを生かして他科と連携し地域医療に貢献したいと考えております。今後ともよろしく お願い申し上げます。

#### 洛和会音羽病院 地域連携課

月~金曜日:午前8時30分~午後8時

土曜日 :午前8時30分~午後5時15分 連絡先

地域連携課直通 **1111**075 (593) 7725 **FAX 075 (593) 4160** 

E-mail otowa@rakuwa.or.jp

ご意見・ご質問・ご要 望などございましたら お申し付けください。

医療機関予約専用フリーダイヤル 00.0120(607)489